

R5.9 命の週間における学校の取組について (清瀬第七小学校)

学年	主な取組	具体的な内容	・学年、教科等との関連、外部との連携等 ・成果、課題、今後の取組等
全校	校長先生の講話を聴く	「いのちのバトン」の詩の意味を考えた。	命が続いていること、かけがえのない命を大切にしていけることを指導した。
1	道徳 ハムスターのあかちゃん	生まれたばかりのハムスターの映像を使用した。	生活科の『いきものだいすき』と関連動物を抱っこした経験のない児童もいた。させながら、今後も引き続き命の大切さについて指導していく。
	生活科 いきものだいすき	生き物さがしをし、大切に飼うためにはどうしたらよいかを考えた。	小さい虫にも命があることを学んだ。捕まえることに夢中になりすぎている児童もいた。命を大切にしながら生き物を大事に育てることへの意識を高めるために引き続き指導していく。
2	図書 いのちのまつり	読み聞かせ。自分の命は、大昔から先祖の命がつけられてきた大切だということ。	道徳『生命尊重』 「自分の命を大切にしたい。」と児童が共感していた。
3	学級活動 じぶんのからだもほかのひとのからだもたいせつ	文部科学省の生命の安全教育動画教材を視聴して、自分の命と他の人の命の大切にするためにできることについて話し合う。	道徳『生命尊重』
4	道徳 「生命の尊さ」を中心とした取り組み	道徳教材文「走れ江ノ電光の中へ」を読み生命の尊さ、生命を大切にしようという心情を育てる。	生命が大切な理由を全体で共有することができた。自分の経験を振り返り、命について考えることができた。
5	学級活動 夏休みの振り返り、2学期に向けて	夏休み、安全に生活したことで2学期をむかえることができたことに気付かせ、今後も安全に気を付けて生活していくためにはどんなことに気を付けていくか考えさせた。	道徳『自由と責任について考える』
	理科 花から実へ	校庭に咲く花や、顕微鏡で花粉を観察する活動を通して関心をもたせた。花から実への変化を扱うことで生命の連続性について学習した。	道徳『生命尊重』
6	学級活動 2学期の学級開き	学活で夏休みの生活を振り返るとともに安全に生活できたことを価値付け、今後の生活にも意識づける話をする。	保健『病気の予防』
けやきA	学級 みんなで楽しく遊ぶ	「入れて」と言われたら誰にでも「いいよ」と答える。	異学年や、クラス以外の子供とも仲良く遊ぶ。けやき学級でどこのクラスとも交流できるようにする。
	道徳 優しい気持ち	ロールプレイングをして、優しい気持ちを演じることで気持ちを理解していく。	道徳の学習で課題を共有し、全学年で取り組んでいく。

け や き B	学級活動 学級のめあて	学級のめあてを決めるための話し合い活動。	学級の誰もが気持ちよく過ごせるB組するには、どんなめあてにすればいいのか、それぞれ考えて出し合う。 一人一人が自分自身の問題として捉えることができ、真剣に考え自分なりの意見を出すことができた。
	生活単元 アゲハの一生	生き物の命のかけがえのなさについて考えさせた。	児童によって課題の捉え方の深さが異なり、難しさがあった。繰り返し行っていく。
け や き C	学級活動 学級目標	学級目標「ともだちにやさしくできるみんなにこのクラス」の振り返り	優しい言葉かけとは、どんなものか、実際の言い争いの場面を例に、言葉を言い換えて話しあわせた。感情のままに言葉を発してしまうことが多いので、表情カードなどを使い、今後も相手の気持ちを想像して話すことを意識させていきたい。
	生活単元 カナヘビとアゲハチ ヨウ	生き物の命のかけがえのなさについて考えさせた。	どんな生き物もエサを摂らないと生きてはいけなことを確認し、小さな生き物の命も大切にしなければならぬことを話し合った。捕まえた生き物を自分から逃がす姿も見られた。
け や き D	道徳 たんじょう日	多くの人に支えられ、守られている自分の命を大切にしようとする心情を育てる。	具体的にどのくらいの人に支えられているかを考えることができた。 誕生日会を行う時に、一人一人の大切な命をみんなで感じる大切な日にしよう指導した。
け や き E	学級活動 2学期の過ごし方について	友達への気持ちのよい声かけについて考え、それぞれの意見を聞いた。	日頃から友達に対して敵意を表したり、ちょっとした指摘で友達の意欲を止めてしまったりするようなことがあり、課題になっている。人は簡単な言葉で傷つくことがあり、捉え方は人それぞれであることを理解させたい。
け や き F1	道徳 いじめとけんかの違い	いじめとけんかの違いについてジャムボードを使って考えさせる。	軽い気持ちから、いじめはなぜダメなのか、児童の発言を引き出せた。行動につながるよう日常の指導を繰り返す。
け や き F2	道徳 子どもの権利	「子どもの権利ってなあに？」の絵本を使って、子供の権利について知らせる。	初めて知った児童が多く、今後も繰り返し学習していく。 絵本や映像教材を使って、一つずつ丁寧に教えていくことが大切である。
	生活単元 誕生日会をしよう	友達の生まれた日をみんなで祝う。	一人一人の大切な命をみんなで感じる大切な日にしよう指導した。
ひ の き	道徳 おばあちゃんがのこ したもの	つながりの中にある生命を感じ、かけがえのない生命を尊重し、大切にしようとする心情を育てる。	おばあちゃんが残したものを考える中で、人の心が受け継がれていくことや、命のつながりについて考えさせることができた。